



SAP Ariba 

機能の概要

ハンガリーの請求書のオンラインレポートの機能強化

Stefan Tuerke, SAP Ariba
一般提供予定: 2018 年 10 月

CONFIDENTIAL

 Run Simple

機能の概要

新機能: ハンガリーの請求書のオンラインレポートの機能強化

実装の難易度



やや複雑

関連する地域



国固有

お客様の課題

2018年7月/8月のNAVオンラインレポートのサポートを実装すると、サプライヤはAriba Network経由で請求書を作成し、NAVへの必須のオンラインレポートによるメリットを得ることができます。

NAVでは、追加のプロセス（訂正請求書、取消請求書など）がサポートされています。その2つのプロセスがローカライズされ、Ariba Networkのオンラインレポートで使用できるようになります。

SAP Ariba でこの課題に対応

訂正請求書（明細レベルのクレジットメモ）および取消請求書（請求書のキャンセル）を作成および報告できるように、Aribaシステムでハンガリーのサプライヤ向けのローカリゼーションが強化されました。

実現される主なメリット

このリリースでは、前述の訂正プロセスのローカリゼーションの強化およびNAVオンラインレポートプロセスのさらなる機能強化が追加されます。

サプライヤが自社のERPシステム外でタックスインボイス処理とNAVへの報告を完了することを要求する場合に備え、「仮の」請求書を処理するためのオプションがANで提供されるようになりました。

ソリューション領域

業務的購買/Ariba Network (Commerce Automation/電子請求)

実装に関する情報

この機能は、通常の設定で「オン」になっています。この機能を利用するため、Aribaによる処理は必要ありません。

Ariba Network サプライヤは、訂正請求書および取消請求書という新しい概念を理解し、地域の要件を満たすために、これらのプロセスに関するいくつかのベストプラクティスに従う必要があります。

前提条件および制限事項

サプライヤは、ハンガリーでリーガルプロフィールを有効化し、また、NAVの技術ユーザーの認証情報を有効化する必要があります。

機能の概要

新機能: ハンガリーの請求書のオンラインレポートの機能強化

機能/機能強化	変更内容
明細レベルのクレジットメモ (LICM)に代わる「訂正請求書」ラベル	地域の要件を一層サポートするため、ユーザーインターフェイスと判読可能な PDF の両方で LICM のラベルが「訂正請求書」に変更されました。
「取消請求書」の導入	ハンガリーで、元の請求書で付加価値税 (VAT) ID などのマスターデータが誤っていた場合などに、請求書の「取り消し」 (= キャンセル) を行うという概念が許容されます。サプライヤはキャンセルを行って「取消」ドキュメントを受信できるようになりました。このドキュメントは、AN UI および判読可能な PDF でアクセス可能で、(「キャンセル」 として実行されて)バイヤーに転送されます。 取り消しは NAV システムに報告されます。
すでに存在する (取り消された) 請求書を新しい請求書で参照可能	キャンセル済み (「取消」) 請求書の場合に訂正プロセスの一環として元の請求書を参照するというハンガリーの要件を反映するため、AN では新規請求書の発行時に参照先および既存の請求書を追加できるようになります。
NAV に報告されたドキュメントの「表示」の機能拡張	サプライヤの送信トレイ/バイヤーの受信トレイの発行済み請求書の一覧に、NAV に報告された請求書を表示するためのアイコンが追加されます。
NAV からの注意またはエラーの通知	請求書または訂正請求書の報告時に NAV 側で注意またはエラーが発生した場合、サプライヤがアクティブな通知を (電子メール経由で) 受信するようになりました。これは、該当する場合にサプライヤが請求書を訂正する (または取り消す) 際に役立ちます。
NAV 報告のサプライヤによる無効化/仮請求書のサポート	サプライヤは、(サプライヤが自社の ERP システム外でタックスインボイス処理と NAV への報告を行うことを要求している場合などに) NAV オンラインシステムへの AN によ